

セミナー通信

復刊第15号

2013年3月～4月合併号



公開セミナー「精神分析の未来形—精密なサイエンスとしての可能性を探る」

公開セミナー
精神分析の未来形
厳密なサイエンスとしての可能性を探る

$$i\hbar \frac{\partial \psi}{\partial t} = H\psi$$

- 日時：2013年4月13日（土）13:30～16:30(開場時間も13:30になります)
- 会場：日仏会館（東京・渋谷区恵比寿3-9-25）509号室
- 講師：藤田博史（精神分析医）
- 第4講：「フロイト＝ラカンの精神分析を超える」
- 聴講料：1,000円
- ご予約・お問い合わせはユーロクリニック文化部まで
(tel：042-308-7637 E-mail：ys@euroclinique.com)



マップをクリックすると拡大表示
することができます。

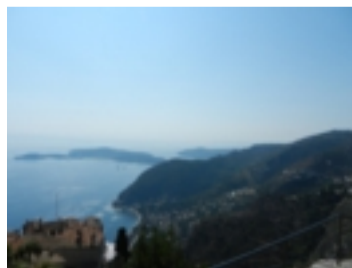
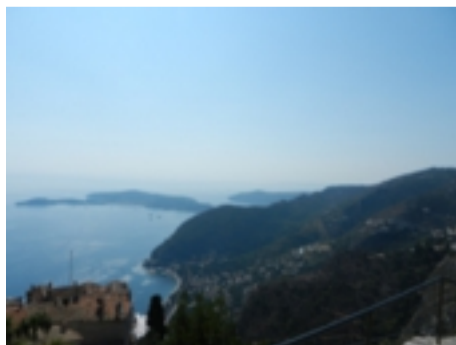
日仏会館の場所は、恵比寿駅東口から、「動く歩道」経由で
恵比寿ガーデンプレイス方面、徒歩10分

☆セミナーの受講者には『受講証』を発行します。
詳しくはこちらをご覧ください。

目次

2013年4月 復刊第15号 2013年3-4月合併号

セミナー断章 2013年2月の記録より

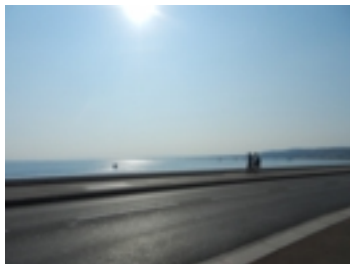


今回は3～4月合併号ということで
「セミナー断章」も2月と3月の
2回分です。まずは2月の公開セミナーより
テーマは「そもそも精神分析とはなにか？
精神分析はサイエンスなのか？」

記事はこちらからどうぞ。

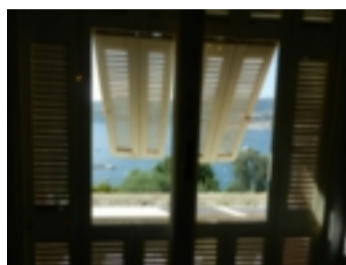
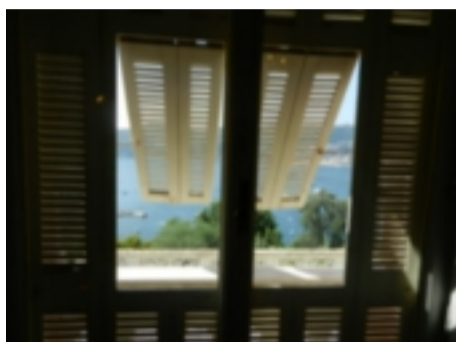
セミナー断章 2013年3月の記録より

今回お届けする「セミナー断章」第二弾は
3月のセミナーより、テーマは
「フロイト＝ラカンの精神分析の限界」
精神分析の三つの限界について
考察します。



[記事はこちらからどうぞ。](#)

ART ROOM



今回はテキスト効果はお休み。
その代わりに不定期連載 ART ROOM の
第一回をお届けします。今回ご紹介するのは
昨年未開催された「実験場50s」。
日本の1950年代のアートについて考えます。

[記事はこちらからどうぞ。](#)

編集後記

先月一回お休みさせていただいた
『セミナー通信』。次の週に
発信する予定でしたが、諸般の事情から
3～4月合併号として
出させていただくことになりました。
「セミナー断章」は2回分ありますので
お楽しみいただければ幸いです。



[PAGE TOP](#)

=====

精神分析医 藤田博史による
公開セミナーの予告と記録
SEMINAIRE OUVERT PERMANENT
avril 2013
『セミナー通信』Webマガジン版
2013年4月発行 「セミナー通信 復刊第15号 2013年3月～4月合併号」
発行 ユーロクリニック文化部 EUROCLINIQUE Division Culturelle
編集 ユーロクリニック文化部 榊山裕子
Tel:042-308-7637 E-mail: ys@euroclinique.com

=====

Copyright 2011-2013 EURLCLINIQUE Division Culturelle. All Rights Reserved.